

臨床情報に関する情報公開について

当院では以下の臨床研究を実施しております。この研究が通常診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さん御一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究実施についての情報を公開することが必要とされております。

利用する情報からは、お名前、住所などの個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表致しますが、その際も個人を特定する情報は公表されません。

ご自身の診療データを研究に使用して欲しくない場合や研究に関するお問い合わせがある場合は、以下の「問い合わせ先」へご照会下さい。研究不参加を申し出られた場合でも、なんらかの不利益を受けることはありません。

| | |
|---------|---|
| 研究課題名 | EGFR 遺伝子変異検査の院内導入にける精度管理調査と有効性調査 |
| 所属 | 船橋医療センター 臨床病理 |
| 研究責任者 | 清水 辰一郎 (病理部長) |
| 研究機関 | 平成 29 年 6 月～平成 30 年 3 月頃 |
| 研究目的と意義 | 遺伝子検査 (EGFR 変異遺伝子) は、切除不能な肺癌などの進行癌において診断し治療開始するための検査です。現在検査には検体採取から平均 2～3 週間お待たせしておりますが、院内導入されますと、患者さんへ 1 週間程でより確実な情報が揃った結果を迅速に提供でき、治療を開始することが出来ます。 |
| 研究内容 | 対象 EGFR 遺伝子変異検査を実施した患者さん 解析する情報 年齢、性別、腫瘍マーカー、病理診断、細胞診断 研究方法 EGFR 遺伝子変異検査の安定した精度管理と解析 |
| 問い合わせ先 | (研究担当者) 氏名： 諏訪 朋子 船橋医療センター 医療技術部臨床検査科 住所： 千葉県船橋市金杉 1 丁目 21 番 1 号 電話： 047 (438) 3321 (内線 5200) |